



# SSKP ハートランド/(福)豊芯会

NO. 92

(福)豊芯会 ニューズレター



## 卷頭言

## 凡事徹底

社会福祉法人豊芯会 評議員 清水義恵

豊芯会は社会福祉法人として20年、地域生活支援の実績を伸ばし広げてきました。皆様の真摯でたゆまぬ歩みに敬服します。理念と実践、専門性と市民性、支援のスキルと情熱・・それぞれが乖離しないよう現実吟味を重ねて議論している姿に評議員として共感を覚えています。また改正社会福祉法が求める法人としてのガバナンスの整備についても今後の発展の基盤として時宜を得た対応がなされています。

人が人を支援する取り組みには普遍的な正解や定規で引いたような答えはありません。人と人の出会いを軸にして一人ひとりに寄り添いながら必要とされる支援を共に創り出していかなければなりません。

しかし、その取り組みが事業化され組織化され、法的基準適合が求められてくると正解や定規が自分で動き出します。それに流されずに一人ひとりの支援創造力を高めるために私が大切にしている言葉があります。「凡事徹底…凡事だ

から私もあなたも誰もがやる組織なのか。凡事だから誰もがやらない組織なのか。」…大森信氏が著書「掃除と経営」において、目に見えないところでの掃除

みが高めるスタッフ一人ひとりの実践力、その大きさについて述べています。敷かれたレールで動くだけでなく、一人ひとりの創造性と実践力を高める日常活動こそが法人組織の事業展開と持続力を支えるのだと思います。豊芯会の皆様の一層のご活躍を期待します。



## さるの恩返し

社会福祉法人 豊芯会 評議員 中野 学

皆様、いかがお過ごしでしょうか。ご健勝ご多幸のこと御祈念申し上げます。法改正により、当法人の職員の為、評議員を辞めることとなりました。これまで、当事者の代表として6年間ほど、法人を支える一員として活動して参りました。本当にありがとうございました。

私は、20年前に当法人と出会い、利用者の経験を踏まえながら今日に至っています。大変にお世話になっている近藤常務理事や上野理事長から評議員のお話を頂き、即決する旨を伝え、参加させて頂き他の先輩評議員の方々から暖かく迎えて頂いた事を今でも覚えております。一回法人を離れ、企業人、評議員として働く中、法人全体の仕組みや流れ、仲間にとての幸せ、社会の中で何が人の営みか、人として何が大切な事なのか、いろいろな事を考えさせられ再認識させて頂きました。評議員を辞める事になりますが、その間にやってきた仲間のための活動は、法人職員のまま、ゆっくり丁寧に続けてい

きたいと思います。

昨年、豊島区に引っ越ししてまいりました。それ相応の覚悟をしたつもりです。それは、今まで自分を育ててくれた、支えてくれた豊芯会の



方々、町会、商栄会、地域の方々、大塚、豊島区に、そして共に歩んでくれている方々へこちらよりの恩返しをしたいと決意した表れです。努力精進して参ります。少しでも多くの方々を喜ばせ、幸せになって頂けるような活動をして、私も共に幸せになればと切に願います。一当事者として、職員として、豊島区民としてご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 各所報告

### ジョブトレーニング事業所（多機能型）<就労移行支援事業> 電話:03(3915)9063

私は、2016年8月から豊芯会に通所しました。当初週5日通所が出来るという自信がありました。けれども、いざ通所してみると体がついていかない日々もありました。体がついていかないときや、仕事に対する気持ちの変化があるときは本当ににをやってもうまくいかないなどと弱音を吐いて、時には逃げ出しだくなるときもありましたが、今は、少しづつですが通所が出来るようになりました。

職員の方から、「朝が弱いので遅刻をしないように」と言われて今は遅刻をしないように目覚まし時計をかける事と早寝早起きをするように意識しています。

職員の方々は、皆さんとても良い方ばかりで利用

者のメンバーさんたちも皆さんとても優しく、丁寧にわかりやすく作業などを教えてくださります。

お昼休憩のときなどは、たまに利用者のメンバーの皆さんとトランプなどもします。

まずは週5日きちんとした生活リズムで通所が出来るように心がけ、就職の方は自分に負担や無理がなく働ける所を見つけていきたいと思います。(星野)

## ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

私たちには大変喜ばしい信頼が寄せられています。懇意にしてくださる企業さまが、他の企業さまに、豊芯会は信頼できると紹介してくださったそうです。

働き人にとって、これほど嬉しいことは他にあるでしょうかっ!? 私たちにとって最大の誇りである『努力』が形になったのですっ!!

しかし、これはスタートラインです。これからも更に、一度勝ち得た信頼を裏切らない日頃の努力が必要なのですっ!!

豊芯会ならできる、豊芯会ならやれる、豊芯会になら任せられる仕事を、これからも期待を裏切らず、やっていきたいと大切に思います。 (清水)

## フードサービス事業所<就労継続支援事業A型> (配食センター・Cafeふれあい)

電話:配食センター 03(3915)9052 / Cafeふれあい 03(3980)5020

昨年12月31日に、1年に1度の大イベントである「御節料理」作りを行いました。今回も10月13日より食券の予約販売を始めましたが、大盛況で11月末には完売、キャンセル待ちの状況でした。

御節作りの方では、仕込みの段階から当日の盛付・配達まで多くのボランティアの皆様にご協力いただきました。前職員でいらっしゃった方、卒業されたメンバーさん、学生さん、いつも野菜を届けてくれる八百屋さん、栄養士の先生に他事業所の職員も駆けつけてくださいり、13名の方々に力を貸して頂きました。昼食時には、フードから皆様へカレー やチャーハン、その日の配食メニューのお惣菜を振る舞わせて頂き、みんなでテーブルを囲み、楽しい食事の時間となりました。年末にご入院されお届けできなかつたお客様や、食材が足りなくなってしまったものなどもありましたが、これもまた毎年恒例



のアクシデント。慣れたもので慌てることなく無事に今回の御節料理も終えることができました。改めて感謝申し上げます。

次回も…もう9ヶ月後のことですが、どうぞよろしくお願い致します。 (渋谷)

## ハートランドひだまり<地域活動支援センターⅢ型>

1月24日に開催された接客の研修に、職員1名とフロアー担当のメンバーさん1名で参加してきました。「30m先にいるお客様をどうやって集客につなげるか」というテーマの研修でした。アンケートに基づいて作成されたデータを示しながら、看板の作成の仕方やお店の前に置く置き方など教えて頂き、とても勉強になりました。

これからどうやってひだまりで活かしていくけるかを、フロアーの担当を中心にみんなで話しあっていけたらと思っています。 (渋谷)



## ハートランドみのり<地域活動支援センターⅢ型>

昨年の12月16日（金）にハートランドひだまりにて、ハートランドみのりの忘年会が開催されました。今回も利用者の方が幹事を担ってくれ、感想を伺うと、「当日のお金集めが大変だった」「料理がおいしかった」「余興が楽しかった」とおっしゃっていました。参加した利用者の方も「（余興の）寄席が良かったよね」とてあるみのり大女優が行った寄席がとても印象に残っているとのことでした。寄席の他にも、詩の朗読と歌の余興がありとても盛り上がりま

した。是非次回も余興をやって欲しいです。

ムジカdeみのりでは、文化交流会に向けて歌の練習を頑張っています。今回初参加の利用者もいて、緊張した様子でしたが練習を重ねるごとに上達していました。ご自分で歌詞カードを持ち歩き、時間があると練習をしていました。参加される利用者が楽しめる様サポートしていけたらと思います。合わせて、てあるみのりも17回公演に向けて団員一同稽古に励んでいます！（岩崎、水野、石塚）

## 地域生活支援センターこかけ<相談支援事業・地域活動支援センター事業>

地域生活支援センターこかけでは平成29年1月17日に豊島区民社会福祉協議会様（以下、区民社協）のご協力を得て、こかけQuality of Life講座『地域福祉サポーターってなに？inこかけ～あなたも「地域の小さなアンテナ役」になりませんか～』を開催しました。区民社協で募集をしている、身近な地域で不安や悩みを抱えた人たちに気づいた時に、声をかけたり、関係機関に繋げるなどの活動を行う「地域福祉サポーター」についてコミュニティソーシャルワーカーによる説明と、参加者同士での身近な地域のつながりについて「おしゃべりタイム」を行いました。参加された方からは「いろんな立場の区民の方が、それぞれの強みを提供して、地域に貢献できる仕組みは素晴らしいと思った」「地域ともっと関わ

りたいです。今、孤立状態です」「誰でも参加できる空気感が素晴らしいし、居心地が良かったです。勉強させて頂き、ありがとうございました」と感想を頂き、好評でした。

地域移行支援に関する活動では、平成28年12月1日に長野市で開催された日本精神障害者リハビリテーション学会において、ピアサポーターの実践報告をおこないました。当日はピアサポーター4名とスタッフ2名が参加しました。詳細については今号の特集をご覧ください。個別支援については豊島区委託事業で10名、指定一般相談支援事業（地域相談）で4名に関わっています。平成28年度は3名が退院しましたが、残りの数ヶ月で一人でも多くの方が退院できるように支援したいと思います。（田中（洋））

## ハートランド若草 自立生活プログラム

年度の途中ですが、平成28年度のショートステイ事業は5名の方が実際に宿泊されました。目的としては親元からの自立の人が1名、休息の人が2名、病院・施設からの地域移行が2名です。普段、あまりこのような場に記したことがないのですが、ショートステイ事業の利用のための見学に来られても実際に利用には至らない方もいらっしゃいます。平成28年度は1月末の時点で6名の方が見学のみとなっています。理由としては見学をして利用の希望もあるが体調悪化等で利用には至らなかつた人が3名、見学はしたものを利用目的や支援内容等により他のショ

ートステイ事業を選択されたなどした人が2名、見学をして利用を検討中の人が1名となっています。できるだけ多くの人に活用して頂きたいので、直ぐの利用予定でなくともご都合と体調の良いときに見学をして頂けると良いと感じています。（田中（洋））

## グループホームつくしんぼう<共同生活援助事業>

グループホームに入ってから一人暮らしが始まり、自分でやる事がかなり増えました。主に家事が多くなって食事を作ったり、部屋をしっかり片付けたり、よりしっかりとしないとすぐに生活が乱れてしまいそうになるので、ある程度自分で決まりを作りました。一年以上経って、ある程度自分で家事もできるようになり、学べた事も多く、これからもそれを続けたいと思います。

仕事をしながらで、特に疲れがたまつた時にどうしても体が動かない時もありますが、それでも次の

日になんとかして、生活を成立させることができ、少しあは成長を実感しています。成立できている理由は、休みの日にインターネットをしながら軽い食事をとったり、朝はカフェに行き本を見たりして、疲れがひどい時はゆっくりと布団で休んだりしているからです。

つくしんぼうの皆さんと会話し、いろいろなことを教えてもらうことで、自分が出来なかつた事や手間取った事もできるようになります。とてもありがとうございます。(コウ)

## 多機能型事業所マイファーム

私が日々の訓練で最も印象的なプログラムは金曜日に行われている「戦略的トランプ」です。

参加の理由はゲームが好きな事です。特に勝つ為の戦略を立て、勝てるかどうかを試すことが好きです。

ゲームの内容は七並べです。但し特殊ルールが幾つかあります。まずカードを端まで全て置かれてしまうと逆の端のカードからしか置けなくなります。またカードを出せずにパスを4回してしまうと「ドボン」となり持っているカードを場に出さなくては

ならず、そのゲームに参加出来なくなります。

以上のルールを駆使して他のプレーヤーを「ドボン」に陥れて自分だけが生き残るという戦略を立て挑む人もおり、私もこの戦略をよく駆使します。

準備は職員が行っています。私もパス記録表の作成と印刷を自主的に行っております。またゲームの最中に時々発言して場を和ませる事も行っております。

今まで問題はなく楽しく行われております。私自身も充実した訓練を行えております。(仁科)



## 心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2016年6月～2016年9月末日)

文月あきら、萩野谷千代子、M.M、庵原亜希子、長野県小諸市議会、立教大学、東京家政大学、緑仙会、炭谷和恵、NKリファイン、(福)創志会、NPO法人ストローク会、さのや、大正大学、若松徳郎、宮崎、サウンドサカタ、アビーム、FVP、合同会社PIT、ベイちゃん、青地冷子、芸能事務所ウルル・プロ

## 日本精神障害者リハビリテーション学会・第24回長野大会

2016年11月30日(水)から12月2日(金)にかけて、JA長野県ビルを会場に開催された「日本精神障害者リハビリテーション学会・第24回長野大会」において、地域生活支援センターこかげがポスター発表を行いました。テーマは「『地域移行』におけるピアソーター活動報告~“Re START”私たちがピアサポート活動を続ける訳~」ということで、こかげのスタッフだけでなく、実際にRe STARTのピアサポート活動に関わっている利用者も現地に赴き、発表を行っています。

ピアサポートグループ「Re START」は、平成22年度に第1回の活動を始めて以来、定例会は70回を数え、平成25年度からは近隣区の精神科病院への訪問活動も行っています。参加した実ピアソーター人数は38名、延べ369名になります。(ピアソーター活動とは…障がいや疾患などを抱える当事者が、同じような立場にある人の支援をする取り組みのこと)

今回は発表者へのインタビューを基に、この学会への参加とポスター発表を振り返ってみます。

**編集部**：まずは、事前の準備についてお聞かせください。大変だったこと、楽しかったことや、そもそもどうして今回の発表を行うことになったのかなど、お願ひします。

**田中(洋)**：社会福祉法人豊芯会では、「一人ひとりの自己実現のために」という法人理念のもと地域での福祉活動を展開しており、その一環として地域生活支援センターこかげで「ピアソーターによる長期入院患者への退院支援(地域移行支援)活動」に取り組んでいます。当事者による精神保健福祉活動については、日本でも組織的な取り組みが積み重ねられ、継続的な活動をおこなう土壤が整ってきてています。しかし、まだ支援者や事業が先行して活動するところも多くあると感じられ、ピアソーターが主体的に活動を継続していくためにピアソーター自身が感じていることを実践報告することに大きな意義があると思って参加しました。

**飯田**：田中さんから、みんなの思いを学会の時にポスターという形で発表しませんか?と提案があり、Re STARTの時間に、「どうしてピアソーターをやろうとしたのかという理由」や「活動のやりがい」などをみんなで話し合いました。私は2016年5月から「人の役に立ちたいという気持ちを活動にしたいな」と思ってピアソーターの活動を始めたのですが、どういう風にしたら自分の思いが伝わるか、文章をまとめるのが大変でした。

**阿武**：最初は何を書いたらいいか分かりませんでしたが、ピアソーターになった理由として、一人の職員ががんばったおかげであることを書きました。特に悩んだのは、初代ピアソーターの仲間が何人か潰れてしまったことについてどう書いたらいいかです。2代目、3代目のピアソーターの人たちのことは明るく楽しく書けました。

**匿名**：全体像がつかみにくく、1回しか準備に参加できなかったので不安はありました。初めてのことなので、自分なりの答えを考えました。

**高山**：洋服など、何を持って行ったらいいか困りました。

**編集部**：そしていよいよ迎えた発表当日。会場ではいかがだったのでしょうか?

**飯田**：ポスター発表は、壇上で発表ではなくて、フロアに私たちが作った発表のポスターを貼り、見に来てくれた人に説明をしていくというスタイルでした。

**八木**：大勢の人が集まってくれて、Re STARTの活動を伝えることができました。他県から来た方と意見交換もできました。

**匿名**：多くの方が足を止めて読んでくれて、ピアソーターのことを評価して応援してくれる人がたくさんいることを知って嬉しかったです。

**阿武**：緊張はしなかったです。みんなで少しの時間の中で話をしました。特に説明の練習はしていませんでしたが、うまくできていたと思います。

## ～「地域移行」におけるピアソーター活動報告インタビュー～

田中(洋)：残念ながら体調不良のため、欠席してしまいました。しかし、「こかげの発表だから」とポスターを見に来てくださった方がいたことを聞き、嬉しく思いました。

編集部：はるばる長野まで出向いての学会参加というだけで、大変だったと思われますが、逆に長野まで出向いたからこのお楽しみはありましたか？

古 俣：初日は会場に行く前に善光寺へ観光に行き、リハビリテーション学会の無事を祈願し会場に向かっています。初日の夜は長野特産の地鶏、馬刺し、煮込みなど地元の名産をいただき、次の日の発表に英気を養いました。

阿 武：食事は楽しかったですね。信州そばも食べましたよ。みんなで「長野に行ったら信州そばだよね～」なんて盛り上がりしました。

飯 田：昼食にラーメン屋さんに寄りました。リンゴを擦ったものが入っているラーメンがあったので食べたのですが、リンゴの味はありませんでした。

八 木：長野駅からは車移動だったのですが、車内でのお喋りがみんなの気持ちをひとつにしてくれたように感じます。

高 山：でも、もう少し「こかげ」としてのまとまりが欲しかったかな。仲間同士、親密に。

編集部：そんな発表を終えてみて、今のお気持ちは？

匿 名：泊りがけで地方に行くのは自分にとってチャレンジでしたけど、良い経験になりました。ピア活動として、特別な活動になったと思います。

飯 田：今までの学習会で、練馬区や中野区など他区の人たちと交流することがありましたが、もっと広い、全国の人たちとふれ合って、全国でピアソーターが活躍をしていること、これからピアソーターをスタートさせようとしている人がいることがわかり、勉強になりました。帰りの車の中で、ピアソーターを必要としている人とこかげのピアソーターが個別で話せる機会ができたらいいなという話が出ました。

阿 武：ピアソーターの後輩たちが頑張ってやってくれたから、良かったです。自分の思いを、それぞれの人たちなりに伝えられていたと思います。

田 中：ピアソーターの皆さん之力を改めて実感することができました。事業という形で制限してしまうことなく、ピアソーターの皆さんができる仕事を実践できるようにしていくことがソーシャルワーカーの役割かと感じています。

八 木：自分たちの今を振り返るきっかけになり、今後の意欲につながりましたね。

古 俣：多くの出会い、交流を通じ皆さんの活躍の場が増えることを願っています。

編集部：もし次回も学会での発表があるとしたら、いかがでしょうか？

阿 武：次回は…難しいかなあ。どういうことを言つたらいいか、決まってないことが多いし、ピアソーターというものが、何なのかわからない人が多いですから。

飯 田：日程が合えば、またやってみたいと思います。個別に話をするような活動に携わったことがないので、身近でそれを必要としている人たちと話ができるかなと思っています。

匿 名：正直次回のことはあまり考えられていません。今は日々の活動を頑張って、その結果機会があれば前向きに考えたいです。

田中(洋)：次回、発表するとしたらピアサポートを利用した人の声も感じられるようなものにしたいと思います。

高 山：言いっぱなし聞きっぱなしの会や、行ける人は病院訪問などを続けていければ良いと思います。

古 俣：背伸びをせず、あるがままなすがまま、自由にゆるやかにみんなと話して考えていくみたいです。

編集部：みなさんありがとうございました。そして発表、本当に疲れ様でした。

## ○○ 地域交流あれこれ ○○

### ● 東京体育館でスポーツ交流!

11月17日(木)「東京都スポーツ交流祭バレーボール大会」が行われました。豊芯会からは総勢14名の参加でした。予選は2試合あり、どちらも一歩及ばず負けてしまいましたが、得失点差が並んだチーム同士のじゃんけんで勝った方が決勝トーナメントへ進めるとの話があり、いざじゃんけんすると…負けてしました。総合結果は予選7位とビリでしたが、参加された方はとても楽しんで試合に参加し、汗を流していました。皆さんの笑顔が印象的な一日でした。



(石塚)

### ● 房総半島でバス旅行!

11月27日(日)「千葉房総マザー牧場ツアー」に48名参加しました。フェリー乗船後、昼食の海鮮浜焼食べ放題では、サザエを取り出すのに苦戦しながらも浜焼きを堪能しました。マザー牧場では、子豚のレースに歓声を上げたり、カピバラなど普段接することのない動物とのふれあいを楽しんでいました。他事業所の方とも交流を持つことができ、とても有意義な日帰り旅行となりました。

(松田)



### ● 町会で新年会!

宮新町会、伸和町会、大塚北口商栄会、池袋日出町会の新年会に出席しました。美味しいお食事や豪華賞品が当たるくじ引き等楽しい企画満載で、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。様々な方からお声を掛けて頂き、改めて地域の方々に支えられている事を実感致しました。

(安武)

### ● 豊芯会で新年会!

1月27日(金)に「寿し常会館」にて法人新年会を開催致しました。豊島区長高野様を始め、町会関係者様、取引先関係者様、福祉関係団体様等、51名の方がお忙しい中御出席下さいました。今回は余興にて、お琴の演奏や「芸能事務所ウルル・プロ」のタレントさんとハートランドみのりの演劇グループ「てあとるみのり」のコラボ企画による朗読劇等があり、皆様と楽しい一時を過ごす事が出来ました。今年も新年を皆様と迎えられた事が非常に嬉しいです。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。





## あうるすぽっとで文化交流!

1月31日あうるすぽっとにて、豊島区精神障がい者事業所連合会主催の文化交流会が開催され、ムジカ・de・みのりが出演しました。

賑やかに盛り上がったステージではありましたが「歌詞を見ないで遠くで踊り出でから、歌が止まっちゃったよね」「最初だけ勢いがあった」「Kさんの合いの手がビミョーにズれていて面白かった」などといった、率直な感想もお互いに振り返っていました。  
(近藤)



## ハートランドひだまりでクッキング・サロン!

2月5日(日)に「ひだまりクッキング・サロン Vol.9 ~本格中華料理を家庭でも作ろう!~」を開催致しました。陳健民氏に師事、ご自身でもお料理教室を開催されている炭谷和恵先生を講師にお招きし開催しています。そのお料理教室も今回で9回目を迎えました。全員で18名のご参加があり、そのうち初参加の方が8名おりました。ジョブトレーニング事業所B型の皆様のご協力をいただき、近隣の町会にチラシをポスティング、行きつけの飲食店にもチラシを置かせていただいたり、ひだまりのフロアー担当も店頭で声掛けしたりと、宣伝に力を入れた成果が出ていたと思います。



今回は山クラゲのあえ物や、ごま油のいい香りのご飯、「豆鼓」を使った肩ロースと厚揚げの蒸し物を作りました。「おいしい」「簡単だった」とご感想もいただいております。次回は、焼壳や肉まんを作りたい、以前も行い好評だった麻婆豆腐もやりたいなどのリクエストもありましたので、次回もご期待ください。

(渋谷)

## 理事会・評議会報告

平成28年11月21日（月）18時から第3回評議員会、理事会が開催されました。

審議事項は、第1号議案 平成28年度上半期事業報告（案）、上半期収支報告（案）、第1次補正予算（案）を各主任より状況を報告しました。収支報告と補正予算は、大きな補正も無く承認されました。第2号議案は、社会福祉法改正に伴う定款変更（案）でした。理事、評議員の人数・役割・開催回数・任期等、細かく変更になる為、質問やご意見を多数頂きました。審議の結果承認されましたが、変更が合った時には、文書での連絡をし、確認して頂く事になりました。第3号議案は、評議員選任解任委員会の運営細則（案）、虐待防止対応規定改訂（案）が審議され、承認されました。第4号議案の人事では、坂田理事の退職に伴い古俣孝浩を理事にする案が承認されました。

報告事項では、1新規採用者、2社会福祉法改正、3東京都共同募金会平成28年度申請状況、4新年会の日程、5総括日程について報告をしました。  
(永塚)

## ■ 事務局よりお知らせ ■

### ご寄付

貴重なご寄付を賜りましてありがとうございます。紙面を持ってご報告し、改めて心より感謝申し上げます。なおご寄付は当会の事業に有効に使わせていただきます。

#### ・1月17日（火）

東京電力労働組合様から鈴木執行委員長様を含め3名の方が豊芯ビルにお越しくださり、ご寄付を賜りました。東京電力労働組合様には古くから当会をご支援いただいております。当日は近藤常務理事と永塚常務理事が対応し、20周年記念誌と活動報告会の冊子をお渡し致しました。

#### ・11月21日（月）

金子鮎子様よりご寄付を頂戴しております。

#### ・12月12日（土）

東京都共同募金会様からご紹介いただき、公益財団法人日本農林漁業振興会様より鉢植えや果物、野菜、乾物等をいただきました。クリスマス前の時季でしたので、鉢植えでハートランドひだまり、cafeふれあいの店舗やこかげ、マイファームを華やかに彩ることができました。

### 善意銀行様招待

三井物産株式会社 様「松島 瑞巖寺と伊達政宗展」

日本音楽文化交流協会 様「国際親善交流特別演奏会（日本・ブルガリア・ポーランド文化交流演奏会）」

Kトレーディング株式会社 様「音楽感動宅配便！ふれあいトリオコンサート～吉田恭子と仲間たち～」

REBELS 様「REBELS, 47」

三菱商事株式会社 ポランティア事務局 様 国立科学博物館 特別展「世界遺産 ラスコー展～クロマニヨン人が残した洞窟壁画～」

公益財団法人 井上バレエ団 様 井上バレエ団12月公演「くるみ割人形」

日本フルート協会 東京部会 様「第39回 日本フルートフェスティバルin東京」

公益財団法人 江戸糸あやつり人形 結城座 様「ドールズタウン」

## 今年もお世話になりました!

平成28年度 (福) 豊芯会の1年

(2017年2月末日現在)

### 2016年

- 5月 21日 ひだまり NIGHT VOL.9 (大塚ミュージックフェスティバル) 開催  
5月 27日 平成 28 年度第 1 回評議員会・理事会開催  
6月 6日～10日 ひだまり 23 周年記念イベント実施  
6月 7日 豊島区スポーツ交流会ドッヂビー大会参加  
7月 23日 都立王子特別支援学校夏祭り参加  
7月 29日 活動報告会・法人設立 20 周年記念式典開催  
　　ハートランドニュース第 90 号発行  
7月 30日 ちびっこ納涼祭参加  
8月 5日～7日 てあとるみのり第 16 回公演「宴もたけなわ」  
8月 26日 ひだまり NIGHT VOL.10 開催  
9月 10日 池袋日出町会・大鳥神社祭礼参加  
9月 17日～18日 北大塚・上池袋宮新町会秋のお祭り参加  
9月 25日 アースキャラバン 2016 東京参加  
10月 8日～9日 ソーシャルファームジャパンサミット in つくば参加  
10月 9日 第 17 回東京よさこいの運営手伝い  
10月 21日 ひだまり NIGHT VOL.11 開催  
10月 23日 東京家政大学学園祭「緑苑祭」参加  
10月 24日 東京警察病院看護専門学校学園祭「むつみ祭」参加  
10月 29日～30日 大塚あきんど祭り参加  
11月 17日 東京都スポーツ交流祭バーボール大会参加  
12月 20日 ハートランドニュース第 91 号発行  
11月 21日 平成 28 年度第 2 回評議員会・理事会開催  
11月 27日 日帰り旅行  
12月 31日 おせち料理製造と配達

### 2017年

- 1月 17日 こかげ Quality of Life 講座「地域福祉サポーターってなに?」開催  
1月 27日 法人新年会開催  
1月 31日 第 17 回文化交流会参加  
2月 5日 ひだまりクッキング・サロン Vol.9 開催  
2月 14日 防災訓練実施  
2月 24日～26日 てあとるみのり第 17 回公演「TRIGGER」  
3月 24日 平成 28 年度第 3 回評議員会・理事会開催 (予定)

編集後記

今年度は担当者6名でハートランドニュースを発行してまいりました。読者の声を取り入れようと、法人20周年にあやかり“20年前は何をしていましたか？”というコメントを頂いたり、行事参加者の声を頂いたりした事で、より様々な方と交流が出来るハートランドニュースになったと思います。来年度も読者の皆様に楽しんで頂けるニュースの発行をして行きたいと思いますので、宜しくお願ひ致します。

(安武)

【発行日】 2017年3月18日

【発行所】 障害者団体定期刊行物協会  
〒157-0073東京都世田谷区砧6-26-21

【編集】 社会福祉法人 豊芯会

【価格】 50円